

平成 24 年 3 月 29 日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
 東京都中央区銀座六丁目 2 番 1 号
 大和証券オフィス投資法人
 代表者名 執行役員 大高 和夫
 (コード番号: 8976)

資産運用会社名
 大和リアル・エステート・アセット・マネジメント株式会社
 代表者名 代表取締役社長 山内 章
 問合せ先 代表取締役副社長 篠塚 裕司
 TEL. 03-6215-9649

資金の借入に関するお知らせ

大和証券オフィス投資法人（以下、「本投資法人」といいます。）は、本日、下記のとおり合計 19,500 百万円の資金借入（以下、「本件借入」といいます。）を決定しましたので、下記の通りお知らせします。

記

1. 借入の理由

本投資法人が、平成 21 年 5 月 21 日付で株式会社あおぞら銀行から借入れた 19,600 百万円の返済（以下「本件返済」といいます。）に充当するため、本件借入を実施いたします。返済金額に満たない金額については、手元資金より返済充当いたします。

本件返済により、旧スポンサー時代に実施された借入金の返済が全て終了いたします。引き続き、安定的なバンクフォーメーションの形成により、確固たる財務基盤の確立に注力してまいります。

2. 借入内容

<長期借入金>

借入予定先（注 3）	借入残高 （百万円）	利率 （適用基準金利+スプレッド）	借入日	借入・ 返済 方法	返済期日
株式会社日本政策投資銀行	6,500	未定（注 1） （固定金利）	平成 24 年 5 月 21 日	無担保・ 一括返済	平成 29 年 5 月 20 日
株式会社三井住友銀行	4,000	全銀協 3 ヶ月円 TIBOR + 0.40% （注 2）			平成 29 年 5 月 31 日
住友信託銀行株式会社（注 4）	3,000				
みずほ信託銀行株式会社	1,500	全銀協 3 ヶ月円 TIBOR + 0.35% （注 2）			平成 28 年 5 月 31 日
株式会社新生銀行	2,000				
株式会社みずほコーポレート銀行	2,000	全銀協 3 ヶ月円 TIBOR + 0.30% （注 2）			平成 27 年 5 月 29 日
株式会社横浜銀行	500				

ご注意:この文書は、本投資法人の資金の借入に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

(注 1) 金利は決定次第お伝えいたします。

(注 2) 利払日は、2月、5月、8月、11月の各末日及び満期日（但し、当該日が営業日ではない場合は翌営業日となり、翌営業日が翌月となる場合はその直前の営業日）です。利払日に支払う利息の計算期間に適用する基準金利は、利息の計算期間開始日の2営業日前に公表される全銀協3ヶ月円TIBORに基づき算出します。また、平成24年5月21日から平成24年5月末日までの基準金利は、平成24年5月17日に公表される全銀協1ヶ月円TIBORとなります。なお、全銀協日本円TIBORについては、全国銀行協会のホームページでご確認いただけます。[\(http://www.zenginkyo.or.jp/tibor/\)](http://www.zenginkyo.or.jp/tibor/)

(注 3) 本日時点では契約の締結が完了しておりませんので、借入予定先と記載しております。

(注 4) 住友信託銀行株式会社は、2012年4月1日付で中央三井信託銀行株式会社及び中央三井アセット信託銀行株式会社と合併し、三井住友信託銀行株式会社になる予定です。したがって本件借入の実行の際は、三井住友信託銀行株式会社からの借入になる予定です。

3. 契約締結日

平成24年3月30日

4. 返済する借入金

満期償還による借入金の返済

借入先	担保設定状況	返済日	返済金額 (百万円)
株式会社あおぞら銀行	無担保	平成24年5月21日	19,600
合計	—	—	19,600

5. 本件後の有利子負債の状況

本件借入・返済後の有利子負債の状況につきましては、参考資料（※）をご覧ください。

※参考資料は、本件借入及び本件返済により現在想定される平成24年5月21日時点における有利子負債の状況を示したもので、今後新たに行われる借入れや返済等は含んでおりません。

6. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

本件借入の返済等に関わるリスクに関して、平成24年2月23日提出有価証券報告書の「第一部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 3 投資リスク」の記載内容に変更は生じません。

以上

【参考資料】
本件借入・返済後の有利子負債残高（平成24年5月21日時点の想定）

（単位：百万円）

	本件実行前	本件実行後	増減
短期借入金 （借入期間：1年以下）	41,975.625	22,375.625	▲19,600.000
長期借入金 （借入期間：1年以上）（*）	59,400.000	78,900.000	19,500.000
借入金合計	101,375.625	101,275.625	▲100.000
投資法人債	5,000.000	5,000.000	0.000
劣後投資法人債	3,500.000	3,500.000	0.000
合計	109,875.625	109,775.625	▲100.000

* 長期借入金の内、1年以内に返済期日を迎える残高は短期借入金に記載しております。

変動金利有利子負債と固定金利有利子負債の比率（平成24年5月21日時点の想定）

（単位：百万円）

	有利子負債総額	比率
変動金利有利子負債	47,970.000	43.7%
固定金利有利子負債（*）	61,805.625	56.3%

* 固定金利有利子負債には、金利スワップ取引によって固定金利化した負債も含まれています。

本投資法人の借入先一覧（平成24年5月21日時点の想定）

（百万円）

借入先	借入金額合計	本件借入の 調達金額	比率
株式会社三井住友銀行	24,406	+4,000	24.1%
三井住友信託銀行株式会社（※）	13,404	+3,000	13.2%
株式会社日本政策投資銀行	12,125	+6,500	12.0%
株式会社新生銀行	8,000	+2,000	7.9%
株式会社りそな銀行	7,000	±0	6.9%
株式会社みずほコーポレート銀行	6,900	+2,000	6.8%
株式会社関西アーバン銀行	5,000	±0	4.9%
株式会社あおぞら銀行	5,000	-19,600	4.9%
みずほ信託銀行株式会社	4,500	+1,500	4.4%
三菱UFJ信託銀行株式会社	3,000	±0	3.0%
株式会社福岡銀行	3,000	±0	3.0%
オリックス銀行株式会社	2,500	±0	2.5%
株式会社群馬銀行	1,985	±0	2.0%
株式会社静岡銀行	1,000	±0	1.0%
株式会社七十七銀行	985	±0	1.0%
株式会社香川銀行	985	±0	1.0%
太陽生命保険株式会社	985	±0	1.0%
株式会社横浜銀行	500	+500	0.5%
ローン合計	101,275	-100	100%
劣後投資法人債	3,500	±0	
投資法人債	5,000	±0	
合計	109,775	-100	

（※） 住友信託銀行株式会社と中央三井信託銀行株式会社は、中央三井アセット信託銀行株式会社とともに、平成24年4月1日付で合併し、三井住友信託銀行株式会社になる予定です。